

燃料小売業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	13~14	お客様宅にてLPガス容器交換作業中、トラックの荷台から容器を降ろすときに右足が滑り、荷台から落ちバランスを崩した状態で足を挫いたため、右足首にヒビが入った。	45	—
1	17~18	当社において新聞作業場の屋根の上の雪降ろし中、バランスを崩し屋根（高さ2.5m）から地面へ落下し負傷した。	56	30~49
2	0~1	配送センター敷地内で、3t車トラック荷台に積んである空のドラム缶に灯油の積み込み作業を行っていた際、荷台より落下してしまい右手、頭部を地面に打ち負傷したものである。	56	1~9
2	16~17	所内にて、会社ルールでは2名以上でヘルメットを着用し作業することになっていたが、他の人が忙しかった為、一人でヘルメットの着用を失念したまま、雑品庫の2階部分を清掃する為、左手に箒と塵取りを持ち、壁面設置はしごを登っていた際、はしご最上段部分を握り損ね、床面へ転落し、床面と雑品庫入口扉を開放するために置いたバッテリーに腰、背中 of 順で体を強打し、最後に雑品庫入口扉に頭部を打ち、負傷したものである。	35	—
3	11~12	道路にて、積載車の荷台に乗り、固定ワイヤの付け替え作業をしていた。作業完了後、荷台から降りたとき着地に失敗して足を滑らせ、転倒した際に背面から倒れてしまい、尾てい骨と後頭部を強打し、第一腰椎を骨折した。	77	1~9
3	8~9	サービスルーム前でお客様のワゴン車を手洗い洗車中、脚立より落下し、後頭部を強打した模様である。他のスタッフがいたが別の作業をしていたため現場を見て	61	1~9

		おらず、給油来店のお客様が発見し、救急車を手配した。		
5	14～ 15	事務所内の2階より書類を持って1階へ下りる時、階段上部より足を踏み外し、尻から転落し、頭部を打ち、尾骨を強打した。	55	1～ 9
5	10～ 11	配送先において、トラックの荷台に乗り、荷台に積んでいたドラム缶から配送先に設置されているタンクにオイルを移す作業をしていた際、リフト式の荷台リヤゲートを移す作業をしていた際、リフト式の荷台リアゲートを半分程下げ（地面から30cm程上げた状態）、階段状にして、地面に降りようとしたところ、足元がふらつき、右肘から地面に落下し、右肩と右膝を負傷した。	54	1～ 9
7	9～10	当社倉庫兼作業所にて、重機部品（プラウ）の塗装作業中に、部品上面塗装のためには高さが足りなかったため、近くにあったビールケースを足場として利用し、作業中に後方へ足を踏み外して、しりもちをつく形で転倒し、脊椎を痛め、入院となる。	77	1～ 9
7	11～12	装置メンテナンス中、他社作業員が装置横通路で床（グレーチング）を開口し作業をしていた。装置隙間から装置外へでて曲がり何歩か歩いた時、床（グレーチング）が開口しているのに気付かず半身落下した。落下した際に右足が梁の様なものに接触、左足が宙に浮いた状態で上半身が左に傾き床（グレーチング）開口部の角に左脇と左ひざを打ちつけた。	45	100 ～ 299
7	11～ 12	配達先で重機に給油作業中、重機から降りるとき、足を滑らせ落下した。	64	10 ～ 29
9	18～ 19	工事現場に配達中、給油場所が盛り土の上であり、盛り土の上に上がって給油後下りる時に、暗くなっていた為足をつく所が見えなくて、すべり落ちた時に痛めた。	28	1～ 9
9	16～ 17	脚立に上り1BOX車両の屋根を手洗い洗車中、脚立（高さ900mm）の3段目から2段目（600mm）に降りる際、足を滑らせ後ろ向きに地面へ落下した。	28	10 ～ 29
9	0～1	LPガス充填所で配送車両に50k容器積み込みの作業中にバランスを崩し体勢を立て直そうとした所、左足がプラットホームの角に半分かかっていた為、力を入れた瞬	28	10 ～

		間に足がすべり工場から転落したと同時にその容器も一緒に落ちて腹部へ当たった。その後、脾臓損傷で脾液が漏れており、緊急手術を行った。		29
10	11～ 12	ハウスクリーニング中に、キッチン吊戸棚を清掃していたとき、高所の為、脚立に乗って作業中、足を踏み外し落下。右足で着地し、かかとを強打。痛みがあったので病院へ行った。捻挫と診断されたが、なかなか痛みがひかなかったので病院をかえたところ、骨折もしている事がわかった。歩くこともできなくなった。	60	10 ～ 29
10	16～ 17	弊社構内において、灯油計量機の脇の柱にPOP広告（横900mm×縦1800mm）を、7段脚立（高さ2093mm）を使用して、同柱上部に貼り付け作業中、転落し受傷した。	25	10 ～ 29
10	14～ 15	常設の洗車場にて、コーティングの準備作業の爆白（水垢取り）を車両の側面から行い、最後に屋根の部分を進めていた。作業を終了し脚立から下りる際、足のかげ違いで滑り転落。頭部、右腕部を強打した。本人は転落直前から、病院のCT検査直前の間の記憶が完全に消えてしまっている。	60	1～ 9
10	14～ 15	整備作業場で、空ダンボールを縛ろうとしゃがみこんだところ、長ぐつを履いていたためふらつき、すぐ横の地下ピットへ落ちて頭部を打った。	80	10 ～ 29
10	13～ 14	酸素ボンベ庫前にて、酸素ボンベ交換作業中に伝票のロール紙が切れたのでロール紙を入れ替え、その際に出たゴミを助手席にあったゴミ袋に捨てようとした。運転席から助手席に両膝をつけた状態でゴミを捨て、右足から降りようとしてトラックに乗降する際のステップに右足をかけようとしたが、ステップ部分に右足が乗ってないまま後ろに体重がかかり、そのまま地面に着地。その際、トラックのハンドル部分が右脇腹に当たり、右肋骨骨折した。	38	10 ～ 29
11	13～ 14	洗車場で洗車作業中に脚立に立った時、強風により身体のバランスを崩し脚立より落下した。右肩付近の痛み、左右手首の捻挫、左かかとの打撲、右手首の捻挫。両ももの痛み、両ふくらはぎの痛み、背部、腰部の捻挫となった。	48	1～ 9
11	8～9	作業所内の高所に置いてある商品を整理するため、棚に脚立を立て掛け作業をしていた。作業が終わり、脚立を降りようとした際に、脚立が滑りバランスを崩して背中から落下し、作業所内の機械に背中をぶつけ、床に落ちた。	55	1～ 9

11	18～ 19	自動車整備用ピット内にて四柱リフトに車両を乗せ、約1.1m上昇して被災者は車内にて整備、他作業員1名が車両下部の整備をしていた際に、被災者が車両を上昇している事を忘れ車外へ出る際に後ろ向きに出ようとして後ろに足を一歩踏み出したところ、足場が無く後ろ向きに転落して地面に腰と後頭部を強打した。	36	1～ 9
11	13～ 14	当社洗車拭き上げ場所において、お客様の車（大型車）を拭き上げ作業をしている時、右側側面前側を拭き終わり、後部側に移り脚立に登り拭く作業をし、その脚立を横に移動した瞬間ロックが外れ脚立の脚が内側に折れてしまいバランスを崩し、転倒し頭部・肩・腰・踝付近を強打して打撲する負傷をした。	52	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html